

### 3 産業別生産額

県内生産額を産業別に平成 23 年と比較すると、第 1 次産業は減少し、第 2 次、第 3 次産業は増加した。

県内生産額の産業別の構成比は、製造業が 40.1%を占め、全国の製造業の構成比 29.8%に比べ 10.3 ポイント上回っている。

平成 27 年の県内生産額の産業別構成を 13 部門分類で見ると、「製造業」の占める割合が 40.1% (3,715,969 百万円) と最も高く、次いで「サービス」(19.7%、1,824,636 百万円)、「商業」(7.8%、719,723 百万円) などとなった。

本県における製造業の構成比(40.1%)は、全国の製造業の構成比(29.8%)と比べると 10.3 ポイント上回っており、引き続き、製造業が県内産業の主力となっている。

また、第 1 次、第 2 次、第 3 次産業別の構成比を、平成 23 年と比較すると、第 1 次産業は 8.9%減となったが、第 2 次産業は 0.3%増、第 3 次産業は 2.9%増となっており、第 3 次産業の構成比は増加傾向にある。

---

#### 産 業

産業連関表でいう産業は、財・サービスの個々の生産活動を意味しており、同一事業所で 2 つ以上の品目を生産している場合、それぞれ区分して該当する産業部門に分類する。したがって、企業あるいは事業所をベースとして分類されている通常の産業とはその概念を異にする。

表1 生産額の産業別の構成と伸び

	富山県					全国			
	県内生産額(百万円)		構成比(%)		伸び率(%)	国内生産額(10億円)		構成比(%)	
	平成23年	平成27年	23年	27年	23~27	平成23年	平成27年	23年	27年
01 農林漁業	102,091	93,002	1.1	1.0	-8.9	12,036	12,888	1.3	1.3
02 鉱業	25,687	11,422	0.3	0.1	-55.5	760	848	0.1	0.1
03 製造業	3,686,943	3,715,969	40.4	40.1	0.8	289,905	302,809	30.9	29.8
04 建設	592,745	590,304	6.5	6.4	-0.4	52,514	60,837	5.6	6.0
05 電力・ガス・水道	329,938	464,722	3.6	5.0	40.9	25,755	29,179	2.7	2.9
06 商業	667,814	719,723	7.3	7.8	7.8	93,656	95,479	10.0	9.4
07 金融・保険	265,214	277,988	2.9	3.0	4.8	32,094	35,448	3.4	3.5
08 不動産	887,837	588,309	9.7	6.3	-33.7	71,188	80,719	7.6	7.9
09 運輸・郵便	333,800	364,559	3.7	3.9	9.2	48,234	55,009	5.1	5.4
10 情報通信	207,268	283,280	2.3	3.1	36.7	46,160	49,975	4.9	4.9
11 公務	303,086	288,791	3.3	3.1	-4.7	39,405	39,739	4.2	3.9
12 サービス	1,677,024	1,824,636	18.4	19.7	8.8	222,958	250,196	23.7	24.6
13 分類不明	46,239	44,446	0.5	0.5	-3.9	5,010	4,693	0.5	0.5
産業計	9,125,686	9,267,151	100.0	100.0	1.6	939,675	1,017,818	100.0	100.0
(再掲) 第1次産業	102,091	93,002	1.1	1.0	-8.9	12,036	12,888	1.3	1.3
第2次産業	4,305,375	4,317,695	47.2	46.6	0.3	343,179	364,494	36.5	35.8
第3次産業	4,718,220	4,856,454	51.7	52.4	2.9	584,460	640,437	62.2	62.9

13部門表の区分

第1次産業：01

第2次産業：02~04

第3次産業：05~13

図1 生産額の産業別構成比

